

和歌山

あなたと県をつなぐ広報紙

# 県民の友

5月号

No.945  
平成29年[2017]

県政最前線 | 特集 和歌山県長期総合計画

# 世界とつながる 愛着ある元気な和歌山

熊野古道大門坂(那智勝浦町)

# 世界とつながる 愛着ある 元気な和歌山



けんちょうきかくそうむか  
 県庁企画総務課 ☎073-441-2337

平成20年に『和歌山県長期総合計画』を策定してから9年が経過し、この間、本県は全国的にも早い流れで人口減少が進み、また、近年の大規模災害の発生は、災害への対応や国土形成の在り方を大きく変えました。さらにグローバル化の進展や情報通信技術などの急速な進歩は、政策の大きな見直しを必要としています。

県では、時代の流れにあった10年後の「めざす将来像」と、その実現に向けて取り組む施策の基本的方向を定めた、新たな『和歌山県長期総合計画』を策定しました。

この計画の将来像の実現に向けて、県民の皆さんと共に一歩一歩着実に進んでいきたいと考えています。

本計画では、“神々の棲む国”といわれた熊野、高野山をはじめ、絶えず守り続けてきた自然や文化など、和歌山県がもつ優れた特色を積極的に生かして発展していく姿を

「世界とつながる 愛着ある元気な和歌山」  
 ～県民みんなが楽しく暮らすために～

と表現し、めざす将来像としています。

分性別 5つの将来像

- ① 未来を拓くひとを育む和歌山
- ② たくましい産業を創造する和歌山
- ③ 安全・安心で尊い命を守る和歌山
- ④ 暮らしやすさを高める和歌山
- ⑤ 魅力のある地域を創造する和歌山

将来像に向けた取組(新たな施策体系)

- ひとを育む
- しごとを創る
- いのちを守る
- くらしを高める
- 地域を創る

3万5千人の人口減少をくい止める  
 なにも対策を講じない場合の推計 85.9万人  
 本計画の取組による効果を見込んだ推計 89.4万人

将来像  
 1

## 未来を拓くひとを育む和歌山

子育て施策をより一層充実することで、県民みんなが子どもを産み育てやすいと感じ、子どもたちが将来の夢や目標の実現に必要な資質・能力を身につけるとともに、県民みんながそれぞれのライフスタイルに応じて楽しく元気に活躍し、故郷への愛着と誇りをもち続けている和歌山をめざします。

ひとを育む



未来を拓く子どもを育てる環境づくり

- 子どもを安心して暮らすことができるよう、子育て家庭への経済的支援を充実します。
- 結婚から妊娠・出産、子育てまでの相談・支援体制を強化します。
- 仕事と子育ての両立支援を強化し、待機児童を解消します。
- 社会全体で子育てを支援する仕組みを強化します。
- 確かな学力の向上や健やかな体の育成に取り組み、学力や体力の全国調査で上位をめざします。
- ふるさと教育や道徳教育を推進します。
- いじめや不登校について、学校・県・市町村・関係機関が地域と協力し、根絶・解消に取り組みます。
- 県内進学を選択肢を広げるため、新たな高等教育機関の設置・誘致を行います。

主な目標  
 ■ 合計特殊出生率 2.00(2015年:1.54)  
 ■ 全国学力・学習状況調査 全ての教科で10位以内

みんなが活躍できる社会づくり

- それぞれの希望に応じて社会参加ができる80歳現役社会を実現します。
- 若者・高齢者・女性・障害のある人がそれぞれのライフスタイルに応じた働き方ができる就職支援に関する仕組みを構築します。



- 健康づくりを推進するとともに、スポーツ・生涯学習・文化芸術を振興します。
- すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現をめざします。

主な目標  
 ■ 就業意思のある高齢者(65～79歳)の有業率 100%  
 ■ 就業意思のある女性(15～64歳)の有業率 100%





将来像  
3

あんぜん あんしん  
**安全・安心で、**  
あんと いのち まも わかやま  
**尊い命を守る和歌山**

地震・津波・風水害などの災害による「犠牲者ゼロ」をめざした防災対策を一層充実するとともに、住み慣れた地域で質の高い医療サービスが受けられ、犯罪や交通事故の少ない環境を整備することで、安心して暮らせる和歌山をめざします。

いのちを守る

- 風水害・土砂災害対策のためのソフト対策やハード整備を計画的に実施します。
- 救助・救済体制や医療機関等の災害対応体制をより一層強化します。
- ライフライン機能を確保するとともに、地域防災力の強化や避難所運営の質の向上を図ります。
- 県民生活の早期再建と地域のより良い復興のため、それぞれの地域があらかじめよく議論し、復旧・復興計画を事前に策定してお



- 自然災害への備え**
- 住宅や大規模建築物、公共施設などの耐震化をより一層進めます。
  - 津波避難困難地域の解消のためのソフト対策やハード整備を優先的・緊急的に実施します。



- 医療の充実と健康の維持**
- 救急医療体制やへき地の医療体制を堅持します。
  - がんによる死亡者を減らすとともに、患者ニーズの多様化に対応する先進的な医療を促進します。
  - 地域医療構想に基づき、医療機関の機能分化と連携、病床機能の再編を図ります。
  - 在宅医療の全県的なネットワークを構築します。

- 主な目標**
- 津波避難困難地域 解消
  - 復旧・復興計画の事前策定 全市町村



- 安全な社会の実現**
- 街頭防犯カメラ設置などの犯罪抑止対策や、徹底検挙に向けた捜査力・機動力の強化を進めます。
  - 歩道整備や見やすくなりやすい道路標識の設置、啓発活動などにより、安全で快適な交通環境を実現します。

- 主な目標**
- 医療施設従事医師数 3,200人
  - (2014年度から約500人増)
  - 健康寿命 男性75歳 女性78歳
  - (2013年度から3.5歳程度上昇)

- 医師の地域偏在や特定診療科における医師不足を解消します。
- 地域住民相互のつながりを深め、心身の健康づくりに関する県民運動を全県的に展開します。



将来像  
2

さんぎょう そうぞう わかやま  
**たくましい産業を創造する和歌山**

多様でバランスのとれた産業構造を築き上げ、外的経済ショックにもしなやかに適応できる力を備え、各産業が積極的に海外へ進出するとともに、生産性・収益性を高めることで雇用を生みだし、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む新たな人の流れを創りだす和歌山をめざします。

しごとを創る

- 時代を先導するしなやかな産業構造の実現**
- 全産業で革新的技術の導入や他分野との融合等を進め、国際競争力を強化するとともに、産業構造の多様化と雇用の場の拡大を図ります。
- 県内企業の成長力強化**
- 新たな感性・アイデア等による技術開発やサービスの高付加価値化を図ります。
  - 県産品のブランド力の強化や、海外市場等への進出を支援します。
  - 創業・第二創業を促進するとともに、地域特性を生かした企業誘致を推進します。
  - 高校生や大学生等の県内就職を促進するとともに、働く意欲のある人が能力を発揮できるように、企業の働き方改革や再就職を促進します。

- 主な目標**
- 製造品出荷額等 3兆8,500億円
  - (2014年・2兆9,950億円)
  - 企業立地件数 200件(計画期間内の累計)
  - 高校生の県内就職率 90%(2015年度:76%)
  - 大学生等の年間Uターン就職者数 3,000人
  - (2015年度:2,300人)



- 農林水産業の振興**
- 海外等への販路開拓を進めるとともに、安全・安心で機能性を備えた農畜産物の安定供給を図ります。
  - ICTやロボットなどによる労働の省力化などを図るとともに、農家の法人化、企業参入を推進し、収益性の高い農業を実現します。

- 主な目標**
- 県産果実・果実加工品の年間輸出額 70億円(2015年度:4.3億円)
  - 林業の年間素材生産量 300千m<sup>3</sup>(2015年度:181千m<sup>3</sup>)
  - 漁業の複合経営グループ数 20グループ
- 林業に適した場所と森林保全を行う場所を明確に区分する森林ゾーニングにより、施策の選択と集中を強化します。
  - 漁業者・漁協の経営構造改革や、経営の多角化を図り、収益性の高い水産業を実現します。

- 観光の振興**
- 観光客が好みに応じた感動や楽しみ、癒しを感じることが出来る多様な魅力に出合える観光地づくりを推進します。
  - ターゲットに応じた多様な観光プランを提供します。
  - 多言語案内表示の充実や円滑な交通アクセスの構築など、快適な観光空間を創造します。

- 主な目標**
- 日帰り観光客 (2015年から年間3,300万人(約500万人増))
  - 宿泊観光客 (2015年から年間770万人(約200万人増))
  - 外国人宿泊客 (2015年から年間170万人(約130万人増))

- 時代の潮流を踏まえた産業の新しい発展**
- データ・ICT等の利活用を促進し、産業の発展を図ります。
  - 世界に広がる新しい市場に挑戦できる環境の整備や、グローバルに活躍する企業・人材の誘致などにより、県内産業の発展を図ります。



# 魅力のある地域を創造する和歌山

将来像  
5

人口減少等が進む中、住民自らが主体的に考え、行政と一体となった地域づくりを推進します。また、コンパクトな都市や暮らしやすい中山間地域づくり、交通ネットワークのさらなる充実を進めるとともに、各地域の自然・歴史・文化を固有の魅力として磨き上げるなど、魅力的な地域を創造する和歌山をめざします。

## 地域を創る

●都市機能の拠点エリアへの集約や、まちなか居住の誘導など空間の密度を高め、コンパクトな都市に戻しつつ、再開発などで中心部の新陳代謝を盛んにします。  
●地域での生活を維持していくため、存続が見込めない集落にあっては、住民の意思を尊重しつつ最寄りの生活拠点や周辺集落への移転を促すとともに、効果的・効率的な地域公共交通ネットワークを構築します。



●美しい自然環境と多様な生態系を保全するとともに、人と自然のつながりを後世に受け継ぐための教育・啓発を行い、自然資源の循環を守り続けます。  
●文化遺産・景観を守り、引き継いでいくために、観光との融合に取り組み、地域の活性化につなげることで保存・保全と活用との好循環を実現します。



### 活力と魅力のあるまちづくり

●消費者被害を防止するため、消費者教育や相談体制を強化します。



●ごみの発生をできる限り抑え、排出されたごみを可能な限り資源として再生利用する仕組みを強化します。

●大気・水・土壌環境等を保全し、健康被害ゼロを継続します。  
●下水道、合併処理浄化槽、集落排水施設の整備を進め、生活排水処理の向上に取り組みます。  
●動物の愛護や適正な管理を進め、犬猫の殺処分ゼロに向けた取組を強化します。



### 快適な生活環境の実現

●温室効果ガスの排出を削減するため、省エネルギーの取組や、再生可能エネルギーの利用を進めます。

■主な目標  
●汚水処理人口普及率 80% (2015年度: 61%)  
●温室効果ガス年間排出量 2030年度に1,633万t (2013年度: 2,041万t)

### 支え合う福祉の充実

●高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を進めます。



●施設等への入所を望む高齢者に対応するための施設整備を進めます。

●自宅での生活を望む高齢者に必要な在宅サービスを充実します。  
●障害のある人が社会を構成する一員として自ら社会活動に参加し、自分らしく生きることができ環境づくりを進めます。



●経済的困窮状態にある家庭の就業、子育て、生活を社会全体で支え、貧困の世代間連鎖を断ち切る取組を進めます。  
●児童虐待やDV、性暴力の根絶に取り組みます。  
●保育・介護人材の育成・確保に取り組めます。

■主な目標  
●地域包括ケアシステムの構築 全市町村  
●特別養護老人ホーム整備数 2030年度に8,100床 (2015年度: 5,919床)

●紀淡海峡ルートの早期実現や紀勢本線へのフリーゲージトレインの導入に向けた取組を推進します。



■主な目標  
●高速道路の予定延長に対する供用率 100%  
●南紀白浜空港の年間利用者数 15万人 (2015年度: 12万7千人)

### 計画の推進

- 毎年度、本計画に掲げた目標の進捗状況を確認し、必要に応じ事業の見直しを行うとともに、新たな施策を展開します。
- 市町村や関西広域連合、さらに企業・大学・関係団体・NPO等の多様な主体とも連携・協力します。
- 国に対して、権限の委譲、制度の創設・改正、相応の財源措置等を求めています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。 [和歌山県長期総合計画](#)



将来像  
4

# 暮らしやすさを高める和歌山

良好な生活環境を保ち、3R (リデュース・リユース・リサイクル) や省エネルギー、再生可能エネルギー利用を進めるとともに、福祉サービスを充実し、高齢者や障害のある人が自分らしく暮らし、子どもたちが育った環境に左右されることなく成長できる環境を整備することで、快適で楽しく暮らせる和歌山をめざします。

## 暮らしやすさを高める

### はんざいひがいしゃえん 犯罪被害者支援

①犯罪被害者等支援無料相談  
**時・場:**(1)5月13日 田辺市民総合センター [相談電話]0739-23-3916  
 (2)27日 橋本市教育文化会館 [相談電話]0736-39-8035  
 いずれも土曜 10:00~16:00  
 ②被害者支援活動員養成講座  
**時:**6月10・17・24日、7月1・8日  
 いずれも土曜  
**場:**和歌山市中央コミュニティーセンター  
**定・費:**30人 [選考] 8,000円  
 ①②共通  
**申・問:**電話で①面接希望者は前日までに②5月31日までに紀の国被害者支援センター ☎073-427-2100

### さいしん いりょう 最新の医療カンファランス

**時:**5月11日(木)14:00~16:00  
**場:**県立医大図書館棟(和歌山市)  
**定:**100人 [先着順]  
**問:**県立医大生涯研修センター  
 ☎073-441-0789  
 和歌山県立医大 🔍

### しょうがくきんへんかんじよせいきん 奨学金返還助成金

**対:**理工系・情報系の学部・研究科を平成31年3月卒業予定の学生で、県内の製造業・情報通信業の企業に就職を希望する方  
**定:**50人 [選考]  
**助成額:**最大100万円  
 ※対象企業に3年勤務後の支払い  
**申・問:**郵送で所定の申請書(WEBサイトで配布)を5月31日までに県庁労働政策課  
 [WEB]

### リレー・フォー・ライフ・ ジャパン2017わかやま

がん征圧をめざし、がん患者や家族・支援者などがグラウンドを24時間交代で歩くチャリティーイベント  
**時:**5月13日(土)12:00~14日(日)13:00  
**場:**和歌山公園砂の丸広場(和歌山市)  
**問:**実行委員会 ☎070-1340-2178  
 リレー・フォー・ライフ・ジャパンわかやま 🔍

### わかづらぎょうこうあさいち 和歌浦漁港朝市 ひろば (おととと広場)

鮮魚販売、わかしらす直売、マグロの解体即売、露店、もちまき  
**時:**5月13日(土)10:00~14:00  
**場:**和歌浦漁港内(和歌山市)  
**問:**ベイサイド和歌浦  
 ☎073-446-3308



### こうえんかい はり・きゅう講演会

**テーマ:**赤ちゃんとママのためのおはなし  
**時:**6月4日(日)13:30~16:00  
**場:**御坊市民文化会館  
**問:**県鍼灸師会  
 ☎0737-53-1101  
 和歌山県鍼灸師会 🔍

### そうぎょう 創業セミナー

創業支援の専門家による講演やパネルディスカッション、交流会など  
**時:**6月4日(日)13:30~15:40  
 (交流会は16:30まで)  
**場:**和歌山大学システム工学部(和歌山市)  
**対・定:**これから創業される方や創業して間もない方 80人 [先着順]  
**申・問:**FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を県庁企業振興課 FAX073-424-1199  
 ☐e0610001@pref.wakayama.lg.jp  
 [WEB]

### けんみんぶんかいかい 県民文化会館からのお知らせ

①ウィーン少年合唱団~天使の歌声が、春風に乗ってやってくる~  
 ②和太鼓鑑賞公演~舞太鼓あすか組~  
**時:**①5月26日(金)18:30~  
 ②6月13日(火)13:30~  
**場:**県民文化会館(和歌山市)  
**定:**①1,989人(全席指定)②558人(全席自由・2階席のみ) [先着順]  
**費:**①一般S席4,000円、A席3,000円、高校生以下(A席)1,500円  
 ②一般1,500円、学生800円  
**申・問:**郵送、電話、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号を会場 〒640-8269和歌山市小松原通1-1  
 ☎073-436-1331 FAX073-436-1335  
 ☐wacaf@wacaf.or.jp  
 ※各プレイガイドでも発売  
 和歌山県民文化会館 🔍  
 ※①4歳以下入場不可  
 ②未就学児入場不可  
 一時保育希望者は要予約

### ユーアイ わかやまU・Iターン 就職フェアin大阪

県内企業の人事担当者との面談会  
**時:**6月4日(日) 13:00~16:00  
**場:**阪急グランドビル(大阪市)  
**対:**平成30年3月卒業予定の大学・短大・専門学校生、一般求職者  
**問:**県庁労働政策課  
 UIわかやま就職ガイド 🔍

### けん 県ナースセンターからの お知らせ

5月12日は看護の日、  
 5月7~13日は看護週間  
 ①1日まちの保健室  
 健康チェックや健康相談など  
**時・場:**5月6・13日に県内9カ所で随時開催  
 ②ふれあい看護体験  
 看護師業務の体験  
**時:**7月25日~8月10日  
**場:**県内50病院  
**対・定:**高校生以上 464人 [選考]  
**申:**高校生は学校を通じて、高校生以外は郵送で住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望病院(2カ所)、服のサイズ、参加動機、82円切手を5月8~13日に問合先  
 ③未就業看護職のための再就業支援セミナー(採血演習)  
**時:**毎月第1・3木曜 10:00~12:00  
**場:**県看護協会(海南市)  
**対:**看護職の免許を有し、県ナースセンターに登録している方  
**申:**電話で住所、氏名、電話番号を問合先  
 ①~③共通  
**問:**県ナースセンター 〒642-0017 海南市南赤坂17 ☎073-483-0234  
 ※開催場所など詳しくは要問合せ  
 和歌山県看護協会 🔍



### こそだ しえんいんけんしゅう 子育て支援員研修

放課後児童クラブ補助員、ファミリー・サポート・センター事業提供会員など子育て支援事業従事者の養成研修  
**時:**6月10日から随時開催  
**申・問:**郵送で所定の申込書(申込先、市町村、WEBサイトで配布)を5月22日までに和歌山大学生涯学習部門 〒641-0051和歌山市西高松1-7-20  
 ☎073-427-4623  
 和歌山大学生涯学習部門 🔍

# おしらせ



参加者募集・イベント案内など  
**県庁・県教育庁**  
 ☎073-432-4111(代表)  
 〒640-8585 ○○○課あて  
 (県庁の住所記入不要)  
 和歌山県のWEBサイトは  
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

| 各振興局代表電話 |               |
|----------|---------------|
| 海草       | 県庁代表と同じ       |
| 健康福祉部    | ☎073-482-0600 |
| 建設部      | ☎073-423-3281 |
| 那賀       | ☎0736-63-0100 |
| 伊都       | ☎0736-34-1700 |
| 健康福祉部    | ☎0736-42-3210 |
| 有田       | ☎0737-63-4111 |
| 日高       | ☎0738-22-3111 |
| 健康福祉部    | ☎0738-22-3481 |
| 西牟婁      | ☎0739-22-1200 |
| 東牟婁      | ☎0735-22-8551 |
| 健康福祉部    | ☎0735-72-0525 |
| 串本支所     | ☎0735-72-0525 |
| 串本建設部    | ☎0735-62-0755 |

**時**…期日・時間 **場**…場所・会場  
**対**…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用  
**申**…申込・応募方法 **問**…問合せ  
 ☐…Eメール [WEB]…県ウェブサイトでも掲載  
 🔍…ウェブサイトを検索  
 \*は県庁の敷地内にはありません

### わかやまインターンシップ プログラム 参加学生

県内の企業・団体などで就業体験を行う  
**時:**主に夏期休暇中  
**対:**大学3年生、大学院1年生など  
**申・問:**郵送、電話、FAXで5月26日までに県経営者協会インターンシップ推進事業センター 〒640-8152和歌山市十番丁19 wajima十番丁3階  
 ☎073-431-7400 FAX073-402-1312  
 和歌山県経営者協会 🔍  
 ※詳しくは要問合せ

自然の中で心はくくむ  
 体験がいっぱい!  
 せいしょうねん いえ  
**青少年の家**

きほく せいしょうねん いえ  
**紀北青少年の家**  
 〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3  
 ☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

**ホテルのキャンプ**  
 ホテルの探索や観察、野外炊事など  
**時:**6月10日(土)~11日(日)1泊2日  
**対:**小学3~6年生  
**定:**30人 [抽選]  
**費:**4,000円  
**申:**5月27日まで

しらすき せいしょうねん いえ  
**白崎青少年の家**  
 〒649-1123 由良町大引961-1  
 ☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

なつ ふうぶつし  
**夏の風物詩**  
 竹筒流しそうめん、クラフト作り  
**時:**7月2日(日) 10:00~15:00  
**定:**10家族40人 [先着順]  
**費:**1,000円/人  
**申:**5月2日~6月18日

こだいたんけんたい  
**古代探検隊**

キャンプファイヤー、テント泊など  
**時:**7月8日(土)~9日(日)1泊2日  
**定:**30人 [先着順]  
**対:**小学3年生以下は保護者同伴  
**費:**3,000円~3,260円/人  
**申:**5月8日~6月24日

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。  
 Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ  
 ○○青少年の家 🔍

しおのみさせせいしょうねん いえ  
**潮岬青少年の家**  
 〒649-3502 串本町潮岬669  
 ☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

なえう しゅうかく づく  
**苗植え! 収穫! ピザ作り!**  
**おいものよくばり体験!**  
**時:**6月17日(土)~18日(日)1泊2日  
**対:**小学3年生以下は保護者同伴  
**定:**30人 [先着順]  
**費:**3~18歳4,600円/人  
 19歳以上5,120円/人  
**申:**5月9~31日

### かんどうたいけん 感動体験! シュノーケリング

**時:**7月17日(月)12:30~16:00  
**対:**小学5年生以上  
**定・費:**30人 [先着順] 4,200円  
**申:**5月18日~7月3日

じょせいぎょうせいしよし  
**女性行政書士による**  
じょせい むりようそうだんかい  
**女性のための無料相談会**

**相談内容:** 相続・遺言・離婚・許認可の手続きなど ※要予約

**時:** 毎月第3月曜(祝日の場合は翌週の月曜) 13:00~16:00

**場:** \*県行政書士会(和歌山市)

**問:** 会場 ☎073-432-9775

しょうにまんせいとくいていしゅべい  
**小児慢性特定疾病**  
いりょうひじょせいせいで  
**医療費助成制度**

**対:** 県内在住で対象疾病と診断され、症状が一定の基準に達している方  
※対象疾病が拡大されました。詳しくは要問合せ

**申:** 持参で、所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)、住民票などを住所地管轄保健所(支所)

**問:** 県庁健康推進課 [WEB](#)

せかいきんえん きんえんしゅうかん  
**世界禁煙デー・禁煙週間**

5月31日は"世界禁煙デー"、5月31日~6月6日は禁煙週間です。受動喫煙を防止する環境整備に取り組みましょう。

**問:** 県庁健康推進課

がつ しょうひしゃげっかん  
**5月は消費者月間です**  
こうどう しょうひしゃ みらい  
**「行動しよう 消費者の未来へ」**

県消費生活センターでは消費生活に必要な基礎知識や最新の消費者被害への対処などを学べる機会を提供していますので、ぜひご利用ください。

消費生活で困ったときは、相談窓口にご相談ください。相談は、早ければ早いほど、よりよい解決につながります。

**消費者ホットライン ☎188(いやや)**

**県消費生活センター**  
☎073-433-1551 (和歌山ビッグ愛8階) ※土日は電話のみ10:00~16:00

**県消費生活センター紀南支所**  
☎0739-24-0999 (西牟婁振興局内)

ぞん  
**ご存じですか?**

飼い主のいない猫の世話を住民がする「地域猫」に対する支援を行っています。

**地域猫対策の進め方**

- 活動メンバーの役割分担やエサやりの場所・時間などの計画を作ります。  
保健所が計画の作成に協力します
- 自治会やエサやりをする場所の近隣住民へ計画内容を説明します。猫の管理に反対の人、猫が苦手な人にもきちんと説明しましょう
- 計画が「生殖できない猫のみにエサやりをする」などの条件を満たしていると県が認めれば、右記支援が受けられます。



ちいきねこ たいさく  
**「地域猫対策」**  
ひと ねこ きょうせい しゃかい  
**人と猫が共生できる社会へ**

**問** 県庁食品・生活衛生課  
☎073-441-2630

**不妊去勢手術費用の助成**

- 認定を受けたことを示す標章・腕章の交付
- 捕獲おりの貸出



**試験** しけん

けんこうりつがっこうきょういんざいようけんさ  
**県公立学校教員採用検査**

**時:** [1次]7月上・下旬 [2次]8月下旬

**場:** 和歌山市、田辺市

**受験資格:** 昭和33年4月2日以降に生まれ、各校種・教科ごとの要件を満たす方

**願書配布:** 申込先、市町村教育委員会など

**申・問:** 5月11日までに県教育庁学校人事課

※詳しくは検査実施要項を要確認 [WEB](#)

けんしよくいんざいよう しゅ しかくめんきょしよくいん  
**県職員採用I種・資格免許職**

**時:** 6月25日(日)

**受験資格:** [I種] ①昭和57年4月2日~平成8年4月1日に生まれた方 ②平成8年4月2日以降に生まれた方で大学(短期大学を除く)の卒業生または平成30年3月末日までに卒業見込みの方など

**【資格免許職】** 昭和53年4月2日以降に生まれた方で、試験区分ごとに定める資格免許取得者か、取得見込みの方

**申・問:** 5月26日までに県人事委員会事務局 ※詳しくは試験案内(申込書)を要確認 [WEB](#)

和歌山県優良県産品  
**プレミアム和歌山**

「プレミアム和歌山」は、「和歌山らしさ」「和歌山ならではの」視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

**紫宝梅「ミスなでしこ®」**

2005年に田辺市三栖地区で誕生した果皮が紫色の大梅です。綺麗なピンク色になる自家製梅シロップ作りなどに利用してお楽しみください。

**和×夢 nagomu farm ☎080-5630-0756**

**抽選で10名様にプレミアム和歌山推奨品「紫宝梅[ミスなでしこ®](1kg)」をプレゼント!**

5月22日(月)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

**問:** 県庁広報課 ☎073-441-2032

[プレミアム和歌山](#)

わかやま  
**和歌山ものづくり**  
けいえいこうがく  
**経営改善スクール**

ものづくりの現場から経営改善を進めるリーダー人材を育てる

**時:** 7月5日~9月14日のうち20日間

**場:** フォルテワジマ(和歌山市)

**対:** 県内中小企業の経営幹部、生産管理者などの現役の方や、修了後に県内企業の改善活動を支援できる企業OBの方

**定:** 15人 [選考](#)

**費:** 現役 25万円、OB 10万円

**申・問:** 郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を6月2日までにわかやま産業振興財団 〒640-8033和歌山市本町2-1フォルテワジマ6階  
☎073-432-3412 FAX073-432-3314

[wms@yarukiouendan.jp](mailto:wms@yarukiouendan.jp)

[わかやま産業振興財団](#)

こうきこうれいしやいりょう  
**後期高齢者医療の**  
けんこうしんさ しかけんこうしんさ  
**健康診査・歯科健康診査**

**時:** 6月1日~平成30年2月28日

**場:** 健診実施医療機関(受診券に一覧表同封)

**対:** 対象者には5月下旬に受診券を送付します

**費:** 今年度から無料

**問:** 県後期高齢者医療広域連合  
☎073-428-6688

ぶっぴん こうにゅうとう かか  
**物品の購入等に係る**  
きょうそうにゆうさつさんかしかくしんせい  
**競争入札参加資格申請**

県が発注する物品の購入等に参加するために必要な資格審査申請を受付

**申:** 郵送、持参で5月1~31日の平日9:30~16:00に県庁総務事務集中課、振興局総務県民課(海草除く)、東牟婁振興局地域振興部申本地区駐在 ☎0735-62-0412、県警察本部会計課 ☎073-423-0110

**問:** 県庁総務事務集中課 [WEB](#)

ようやくひつきしやうせいこうざ  
**要約筆記者養成講座**

要約筆記を行うための知識・技術を習得

**時:** 6月11日~平成30年2月4日の計18回

**場:** 和歌山市ふれ愛センター

**対:** 要約筆記の学習が初めてでパソコンタッチタイピングができる方

**定・費:** 20人 [抽選](#) 3,400円(テキスト代)

**申・問:** 郵送、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を5月20日までに県聴覚障害者情報センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛6階  
☎073-421-6311 FAX073-421-6411

[和歌山県聴覚障害者情報センター](#)

でんわそうだんいんようせいこうざ  
**電話相談員養成講座**

自殺・孤立予防を目的とした電話相談員を養成

**時:** 5月13日~9月2日の土曜日2回 13:30~16:30(前期18講座)

**場:** 和歌山市

**対:** 原則23~70歳の方

**費:** 23,000円

**申・問:** 郵送、電話、FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号を5月11日までに和歌山のちの電話協会 〒640-8137和歌山市吹上5-2-15  
☎073-425-3261 FAX073-425-3267

[w-inochi@agate.plala.or.jp](mailto:w-inochi@agate.plala.or.jp)

[和歌山のちの電話協会](#)

き かわ かせんあいご  
**紀の川河川愛護モニター**

7月1日から1年間、河川の状況を月1回以上報告する方を募集

**謝礼:** 月額4,580円(予定)

**対:** 20歳以上で紀の川からおおむね5km以内在住の方

**定:** 若干名 [選考](#)

**申・問:** 郵送、Eメールで住所、氏名、年齢(生年月日)、電話番号、職業、希望する活動範囲、応募理由、モニターになった場合の活動内容、過去のモニター経験についてを6月2日までに和歌山河川国道事務所 〒640-8227和歌山市西丁丁16  
☎073-402-0267

[kq-kakan02@kkr.mlit.go.jp](mailto:kq-kakan02@kkr.mlit.go.jp)

[和歌山河川国道事務所](#)

しよくぎょうくねんれんじゅこうせい  
**職業訓練受講生**

就職に有利な専門知識や技能を修得

**科目:** ①介護初級科②パソコン事務科③溶接加工科④住環境計画科⑤電気設備技術科⑥⑧パソコン基礎科⑦パソコン・総務経理事務科⑨OA医療事務科⑩フォークリフト・玉掛け科⑪介護職員実務者研修科

**時:** 6月より随時開始

**場:** ①~⑤和歌山市⑥岩出市⑦橋本市⑧海南市⑨有田市⑩日高町⑪田辺市

**定:** ①~⑤⑦~⑪各15人⑥14人 [選考](#)

**費:** 5,000円~14,000円(テキスト代など)

**申・問:** ①⑦⑧⑪5月22日⑥29日②⑩31日③~⑤⑨6月5日までにハローワーク [和歌山労働局 職業訓練](#)



きゅうじつ かんえんとくけんさ  
**休日エイズ・肝炎等検査**

エイズ・肝炎・梅毒・クラミジアの検査を実施(プライバシー厳守、無料)

**時:** 6月4日(日) 13:00~16:00

**場・定:** ①岩出保健所 ②田辺保健所 各10人

**申・問:** 電話で6月2日までに会場(匿名可) [先着順](#)

①☎0736-61-0023  
②☎0739-26-7933

[WEB](#)

**ファミリーコンサート**

**時:** 6月4日(日)13:30~15:00

**場:** 和歌山ビッグ愛(和歌山市)

**対:** 障害のある子どもとその家族 ※車椅子スペースあり

**定:** 300人 [先着順](#)

**問:** ぐりっとら [concert\\_glitra@yahoo.co.jp](mailto:concert_glitra@yahoo.co.jp)

[ぐりっとら](#)

へいせい ねん くまもとじしんぎえんきん  
**平成28年熊本地震義援金**  
への協力ありがとうございました！

皆さまからお寄せいただいた義援金は、すべて熊本県の被災された方々にお届けしました。

総額: 30,472,003円  
問: 県庁福祉保健総務課 [WEB](#)

しゅつちやう げんさいきやうしつ  
**出張！減災教室**

県内の希望会場にスタッフを派遣し、地震体験車による体験学習などを実施

時: 平成30年3月まで(年末年始を除く)

対: 学校、職場、町内会など(受講者は原則10名以上)

申・問: 郵送、FAXで所定の申込書(ウェブサイトで配布)を希望日の2週間前までに県庁危機管理・消防課 FAX073-422-7652

ふせいたいま ほくめつうんどう  
**不正大麻・けし撲滅運動**

「大麻」や麻葉の原料となる「けし」は、法律で所持や栽培が禁止されています。「大麻」や、植えてはいけない「けし」を発見した場合は、県庁薬務課または最寄りの県立保健所、警察署に連絡してください。

問: 県庁薬務課 [WEB](#)



大麻

こうぎやうとうけいちやうさ か  
**工業統計調査が変わります**

今回から実施日が12月31日から6月1日に変更となりました。工業統計調査は製造業の事業所を対象とした報告義務のある重要な調査です。調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として広く活用されます。調査票へのご回答をお願いします。

問: 県庁調査統計課

工業統計キャラクター  
コウちゃん



たから はつばい  
**ドリームジャンボ宝くじ発売**

1等・前後賞合わせて7億円のドリームジャンボ、1等賞金1億円のドリームジャンボミニが同時発売されます。

宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間: 5月10日～6月2日

問: 県庁財政課

じどうふようてて しきやう  
**児童扶養手当を支給します**

- 父子家庭または母子家庭の児童
- 父母に代わって養育者に養育されている児童
- 父母が一定の障害の状態にある児童

などに対し支給されます。なお、父母または同居人の所得額によっては、手当額の全部あるいは一部が停止される場合があります。

問: 市町村、振興局健康福祉部、県庁子ども未来課

ぜいむか し  
**税務課からのお知らせ**

①自動車税の納期限は5月31日です

納税はお早めにお近くの金融機関、コンビニなどへ。パソコンなどからクレジットカードでも納税できます。

②自動車税の減免

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方が使用する自動車は、名義や障害の程度など一定の要件を満たす場合、申請により減免が受けられます。

問: 和歌山県税事務所

☎073-441-3409

紀北県税事務所 ☎0736-61-0067

紀中県税事務所 ☎0737-64-1260

紀南県税事務所 ☎0739-26-7937

[WEB](#)

ほかく げんぞくきんし  
**メジロの捕獲は原則禁止です**

現在、メジロは原則捕獲禁止となっています。既に飼養登録されているメジロについては引き続き飼養できます。

なお、野外で野鳥を観察できない高齢者などは捕獲が許可される場合があります。

【捕獲許可】振興局衛生環境課、申本支所保健環境課

【飼養登録】市町村

問: 県庁自然環境室 [WEB](#)



もよお  
**催し**

**青字施設** は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料  
**赤字施設** は入場無料  
**展** は展示 **イ** はイベント

けんりつ きんだい びじゅつかん  
**県立近代美術館** 〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14  
☎ 073-436-8690 9:30～17:00(入館は16:30まで)  
FAX073-436-1337 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**展** 企画展「現代版画の展開」～6月25日

費: 一般510円 学生300円

**展** コレクション展2017-夏 わかやまの名品 特集「おはなしのなかへ」 5月30日～9月10日

けんりつ ほんぶつかん  
**県立博物館** 〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14  
☎ 073-436-8670 9:30～17:00(入館は16:30まで)  
FAX073-423-2467 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**展** 特別展「東照宮の文化財Ⅱ 没後400年家康の遺宝」～6月4日

費: 一般510円 学生300円

けんりつ きい ふどき おか  
**県立紀伊風土記の丘** 〒640-8301 和歌山市岩橋1411  
☎ 073-471-6123 9:00～16:30(入館は16:00まで)  
FAX073-471-6120 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**展** 春期企画展「古代のアクセサリー」～5月14日

**イ** フカミンのおしゃべり考古学① 5月19日13:30～15:00

対・定: 15歳以上 30人 [先着順](#)

**イ** 展示講座②文化財センター速報展(紀州のあゆみ) 6月10日13:30～15:30

対・定: 小学生以上 30人 [先着順](#)

申: 5月26日13:00～

**イ** 第8回HANI-1選手権(ハニワづくり) 5月14・28日、6月11日13:30～

対・定・費: 小学生以上 各40人 [先着順](#) 350円

けんりつ しぜん ほんぶつかん  
**県立自然博物館** 〒642-0001 海南市船尾370-1  
☎ 073-483-1777 9:30～17:00(入館は16:30まで)  
FAX073-483-2721 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

**イ** 昆虫標本を作ってみよう 5月28日10:00～15:00  
場: 大川周辺(和歌山市)

対・定: 小学生以上(小学生は保護者同伴) 15人 [抽選](#)

費・申: 500円 5月14日まで

**イ** 身近な昆虫をさがそう 6月3日10:00～14:00  
場: 紀伊風土記の丘(和歌山市)

対・定: 小学生以上(小学生は保護者同伴) 20人 [抽選](#)

申: 5月20日まで

**イ** 生物画を描こう 6月4日13:00～17:00  
対・定・申: 400円 中学生以上 10人 [抽選](#) 5月21日まで

**イ** 魚にエサをやろう①② ①6月17日②7月1日15:00～16:30  
対・定: 小学生以上(小学生は保護者同伴) 各20人 [抽選](#)

申: ①6月3日②17日まで

かたおなみ こうえんまんやうつかん  
**片男波公園万葉館** 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3-1700  
☎ 073-446-5553 9:00～17:00  
FAX073-446-5554 (入館は16:30まで)

**イ** 万葉講座「初夏の万葉歌に親しむ～花と鳥と空～」 5月28日13:30～15:00

定・対・費: 30人 [先着順](#) 18歳以上 500円

**イ** 日曜体験教室「幼児&小学生のはじめての英会話」 6月4日15:00～16:00

定: 20人 [先着順](#)

対・費: 3歳～小学生(要保護者同伴) 500円

申: 事前申込

**イ** 日曜体験教室「五感で愉しむ中国茶」 6月11日13:30～15:00

定・対: 15人 [先着順](#) 18歳以上

費・申: 1,000円 事前申込



けんしよくぶつこうえんりよつか  
**県植物公園緑花センター** 〒649-6211 岩出市東坂本672  
☎ 0736-62-4029 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
FAX0736-63-2570 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

**展** 黒潮愛蘭会・春の展示会 5月13・14日

**イ** フラ・フェスティバル in 緑花センター 5月14日

**イ** 春のポタニカルアート教室 5月27・28日13:00～

対・申: 両日参加できる方 事前申込



けんりつ としよかん  
**県立図書館** 〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38  
閲覧室 平日9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

6月6～16日、資料点検のため県立図書館・紀南図書館は休館します。文化情報センターは14日から利用できません。

**イ** ボランティアによる「おはなし会」 5月13・20・27日14:00～、6月3日11:00～

～はる～ 5月17日①10:30～②11:00～

**イ** エントランスコンサート 6月2日12:00～12:30

定: 100人程度 [先着順](#)

けんどうぶつ あいご  
**県動物愛護センター** 〒640-1251 紀美野町国木原372  
☎ 073-489-6500 10:00～17:00  
FAX073-489-6504 休館/火曜

**イ** 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会 5月1・14・28日、6月1・11・25日11:00～

**イ** 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会 in 田辺商工フェア 5月14日13:00～

場・定: ハナヨアリーナ(田辺市) 20人

**イ** 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会 in 御坊 6月7日11:00～

場: 御坊保健所

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防注射代2,640円が必要です。



# 和歌山県PRキャラクター きいちゃんのワンダフルわかやま

和歌山のすばらしいモノや地域の自慢などを「きいちゃん」が紹介します！  
今回は、ますます世界から注目される和歌山をご案内します。

**世界農業遺産**

健康によいとされる「梅」をもっと世界にアピール！

**世界津波の日**

津波防災の重要性を発信する「稲むらの火の館」

世界とつながる和歌山！  
世界遺産  
世界農業遺産  
世界津波の日

2004年に世界遺産に登録された聖地「高野山」。熊野には、昨年22地点が追加登録され、ますます注目されています。今では国内外から多くの旅行者が訪れ、世界に誇る聖地となっています。

また、400年前から継承されてきた梅栽培や山の管理、それによって形成された独特の景観、生物多様性、梅の食文化などが「みなべ・田辺の梅システム」として2015年に世界農業遺産に認定されました。これらは次の世代へ受け継がれ、地域の活性化につながっていきます。

**世界遺産**

外国人観光客のために、案内板やフリーWi-Fiのアクセスポイント、トイレなども整備中！県民みんなでおもてなしたいワン！

高野山

**世界遺産**

熊野古道 鬮雞(とうけい)神社

11月5日の「世界津波の日」は、濱口梧陵が1854年安政南海地震の際、津波から多くの人命を救い、その後、私財を投じて広村堤防を築堤することで村の復旧・復興につなげた「稲むらの火」の故事にちなんでいます。これからも、私たちの魅力ある「和歌山」を世界に向けて発信していきます。

**プラスワンコラム**

世界認定に向けて取り組む 南紀熊野ジオパーク

ジオパークは、地球の成り立ちとそこに育まれた自然や文化を楽しく学び体感する場所だよ。南紀熊野ジオパークは、すばらしい景観と地元の人達の取り組みが評価され日本ジオパークに認定されているよ。2019年には串本町潮岬に「ジオパークセンター」が完成して、ますます楽しくなるワン！

問：南紀熊野ジオパーク推進協議会 ☎073-441-2780

円月島と番所の崎



## 中期行財政経営プランを策定しました

県庁行政改革課 ☎073-441-2132

「和歌山県長期総合計画の実現」と「将来にわたる持続可能な行財政運営の確保」を両立させるため、今後5年間(平成29~33年度)の行財政運営の方向性を定めたプランを策定しました。

### 取組方針

#### 持続可能な行財政運営の確保

##### ●人員体制

| 部門          | 削減目標           |      | H33.4.1<br>職員数(見込み) |
|-------------|----------------|------|---------------------|
|             | H28.4.1<br>職員数 |      |                     |
| 一般行政・公営企業等  | 3,746          | ▲50  | 3,696               |
| 特別行政(教育・警察) | 11,324         | ▲255 | 11,069              |
| 合計          | 15,070         | ▲305 | 14,765              |

単位:人

##### ●財産管理

公共施設等の計画的な維持・修繕などを進めるとともに、特に公共建築物の大規模修繕・更新については、現予算規模(単年度100億円)を超える財政負担を抑制する

##### ●財政運営

財政調整・県債管理基金の残高を、少なくとも150億円維持する

#### 長期総合計画の実現に向けた組織力の向上

県庁の組織力を高め、引き出し、重点分野に投入するとともに、県庁以外の多様な主体との協働を推進する

#### 基金・特別会計・外郭団体等の検証

すべての基金、特別会計、外郭団体等について、一般会計の健全性に与える影響を検証し、対策を明示する

人権連 ころの気づき

**あいサポート運動**

まず、知ることから始めましょう

あなたの近くに障害のある人はいませんか。障害は、程度や状態も人によりさまざまで、外見では分からないために、周囲に理解されず困っている人もいます。

和歌山県では、障害への理解を深めるために「あいサポート運動」を実施し、さまざまな障害の特性や必要な配慮などを学び、日常生活の中で実践する「あいサポーター」を養成していきます。

また、あいサポート運動の二環として、外見から障害等のあることが分からない人が配慮を必要としていることを示す「ヘルプマーク」を交付していきます。

障害について、まずは知ることからはじめませんか。「あいサポート」研修は随時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

SUPPORTER ヘルプマーク

県庁障害福祉課 ☎073-441-2531

広告

広告



広報課からのお知らせ

**テレビ** テレビ和歌山 WTV

**きのくに21** 日曜 9:30・(再) 18:30  
5月 7日 「和歌山県農林大学校」始動  
5月14日 ～あなたの暮らしのコンサルタント～  
県消費生活センター  
5月21日 外国人観光客を呼び込め  
5月28日 知事と語る

**県民チャンネル**  
月・火・木・金・土曜 21:55

**マンスリー県政 ニュースワイド**  
毎月最終金曜19:29～19:58

**ラジオ** 和歌山放送 WBS

**県庁だより** 毎日 11:40・(再) 18:00  
※土・日曜は再放送がありません。

**ラジオでお届け! 県政最前線** 火曜 15:40～16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

図書館の開館時間が  
早くなりました!



4月から県立図書館・  
紀南図書館の開館時  
間を9時からに変更  
しました。

全国の公共図書館な  
どから取り寄せもで  
きますので、ぜひご来館ください。また、県内市  
町村立図書館・図書室を通して、両館の本を利用す  
ることもできます。



県立図書館 和歌山市西高松1-7-38  
☎073-436-9500

県立紀南図書館 田辺市新庄町3353-9  
☎0739-22-2061

開館時間: 平日9:00～19:00、土日祝9:00～18:00

和歌山県立図書館 🔍

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



和歌山県長期総合計画

和歌山県はこのほど新しい10年間の長期総合計画を作り  
ました。これまでの長期総合計画は、私が知事に就任した実質  
的に初めの年、2007年1年間県庁をあげて大議論をして作り  
上げました。この計画に沿って、毎年毎年それぞれの年の新  
政策を積み上げてきました。その計画最終年は2017年。終  
了まであと1年を残していたのですが、日本全国が高齢化と  
人口減少を迎える一方、国際化はますます進展し、猛烈なス  
ピードで技術革新が進む中で、和歌山県の舵取りをもう一度  
考え直してみようと思って検討を始めたのが、ちょうど1年  
前でありました。できるだけ多くの県民の皆さんの声を聞こ  
うと県庁の職員が走り回り、それをもとにどのような目標を  
設定し、それをどう実現するか県庁をあげて議論をしました。  
これを補うため、県外からもおよそ日本の第一人者と思われ  
る多くの識者に集まってもらって意見を聞きました。

そして議会の議決を経てできたのが新しい長期総合計画で  
す。2017年度から10年間の和歌山県の道しるべとなります。

和歌山県は、公共インフラの遅れや、過去の成功体験への  
安易な依存などにより、経済が停滞し、若者が多く県外へ流  
出し、元気をなくしてきました。この間のツケは高齢化の進  
展等まだまだこれからも耐えていかなければならない現実と  
して我々の前に立ちはだかっていますが、ようやく公共イン  
フラも続々整備され、中小企業、農業、観光業などで、新機軸  
を打ち出し、世界に打って出ようとする若々しい力も育って  
きました。和歌山県は再上昇を遂げる条件が整ってきたので  
す。その中で、80歳現役社会や女性の活躍、子育て環境、教  
育、健康長寿の向上など県民が力を合わせて実現していくべ  
き未来の和歌山県の姿がたっぷり盛り込まれているのが、和  
歌山県長期総合計画です。具体的で読みやすく作りまし  
たので、皆さん一度是非ご覧ください。そして明日のために立ち  
上がりましょう。

和歌山県知事 仁坂 吉伸